



システムの概要図

	IP携帯電話(子機)	各作業員が所持
	無線LANアンテナ	作業ヤードおよびトンネル坑内
	パソコンモニター	詰所、本事務所

IP携帯電話(子機)を現場内での業務に従事する作業員に所持させ、子機から発信する電波を作業ヤードおよびトンネル坑内(100m間隔)に設置した無線LANアンテナで受信することで、各作業員の現在位置を把握し、それを詰所、本事務所に常設したパソコンモニターに表示することで作業員の位置確認の「見える化」を実現した。



パソコンモニター